

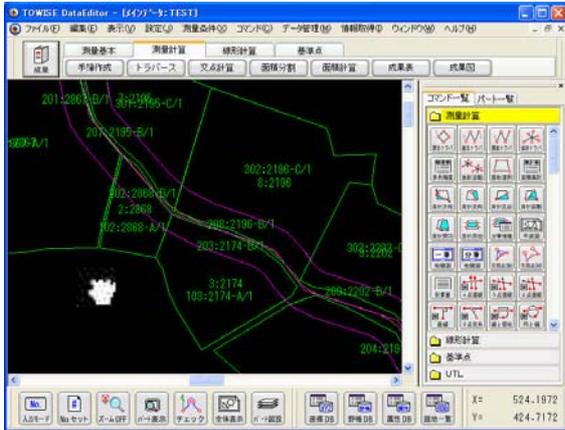
TOWISE Ver1.1.3.0 アップデート概要

2006年5月

株式会社 ニコン・トリプル

本資料では、TOWISE Ver1.1.3.0の主なアップデート内容についてご紹介します。
ここで紹介している内容は全体の中のほんの一部です、この他にも充実した改良内容が多数ございます。

TOWISE CAD



マウス操作の改善

ダイレクトハンドパン：

マウスのスクロールボタンを押したまま、図面をドラッグすることでハンドパンが利用できるようになりました。

スクロールボタン処理の改善：

コマンドを起動した状態でも、スクロールボタンの回転で作業パレットのスクロールや図面の拡大縮小ができるようになりました。

一部未対応のコマンドがあります。

ラスタコピー機能の追加

図面に貼り付けたラスタデータを、図面の保存と共に同じ場所にコピーする機能が追加されました。

DataEditor ご利用時は、貼り付けたラスタデータはバインダに保存されるので便利です。

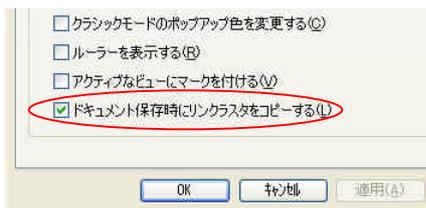
ラスタコピーモードの設定：

メニュー[設定]-[環境設定]の、ウィンドリ設定ページで設定します。

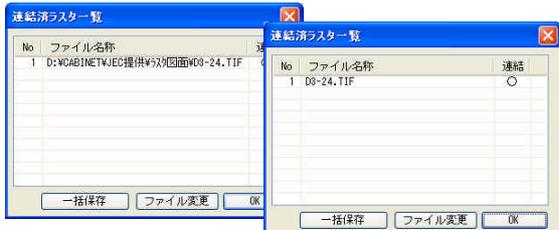
ラスタコピーによるリンクの強化：

ラスタコピーモードで図面を保存すると、ラスタをコピーするだけでなく、図面に記憶しているラスタの参照先が常に図面と同じ場所になるよう設定されますので、フォルダ単位の移動(TOWISE CAD)やバインダの複写(DataEditor)をしてもリンク切れの心配がありません。

DataEditor では常にラスタコピーモードを有効にし、図面とラスタを同じバインダで管理することをお勧めします。



ラスタ編集コマンド連結ラスタ一覧でのリンク状態確認例：



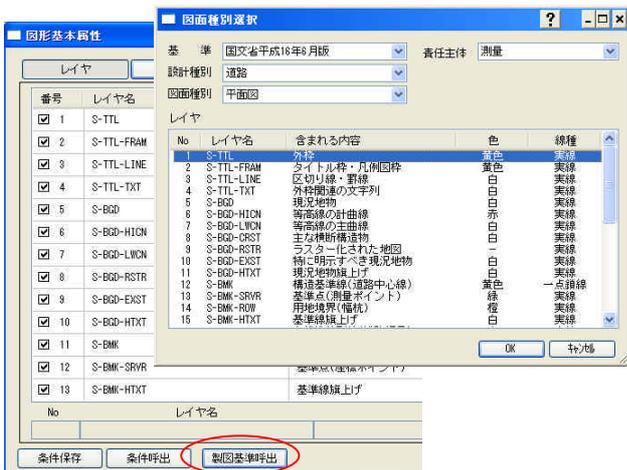
ラスタコピー前(左)と後(右)の、ファイル名記憶方法の違いを確認できます。

CAD 製図基準レイヤ呼び出し

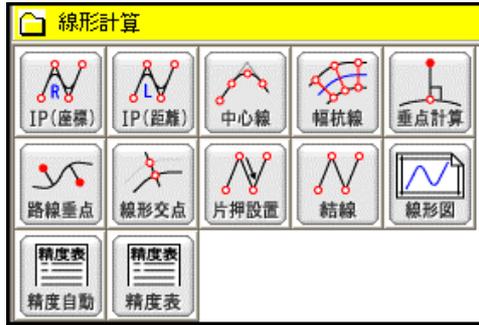
図形基本属性設定に、CAD 製図基準レイヤの呼び出し機能が追加されました。

図面初期値を設定する場合、及び DataEditor の図式設定時などに有効です。

既存図面のレイヤを生かす場合には、CAD 製図基準編集コマンドをご利用下さい。



路線測量パッケージ (別オプション) の追加



【路線測量パッケージプログラム群】

線形計算/線形路線図の作成を行う [路線測量パッケージ] が販売開始になりました。

各種出力様式に対応した各種線形計算プログラム、拡張 DM/製図基準案に即した路線図の作成機能が利用できます。

出来上がった図面に対して、図柄変更コマンドで幅杭線の絵柄だけを作成直したりといった、測量専用 CAD 編集機能が利用できます。

< プログラム >

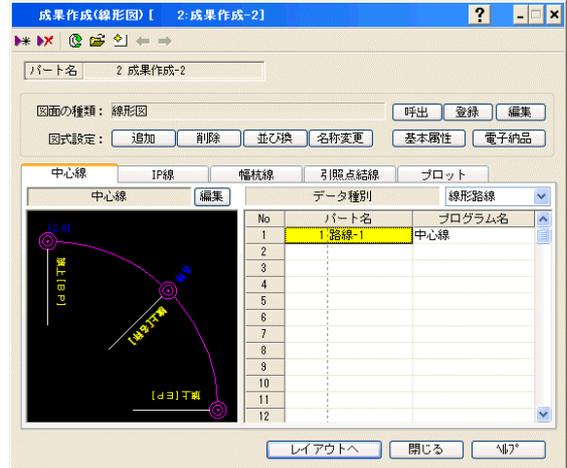
IP 法線形路線設置(座標)/IP 法線形路線設置(距離)/中心線幅杭線/垂点計算/路線垂点計算/4 点交点計算(路線)

/片押し法線形路線設置/成果作成(線形図)

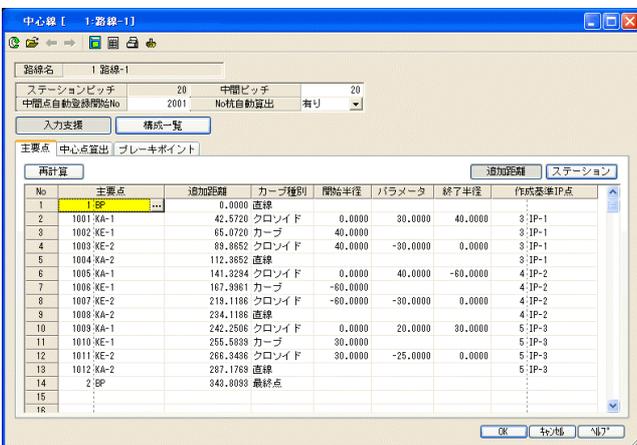
/測量精度データ自動/測量点検精度管理表



【IP 法線形路線設置 (座標) 入力画面】



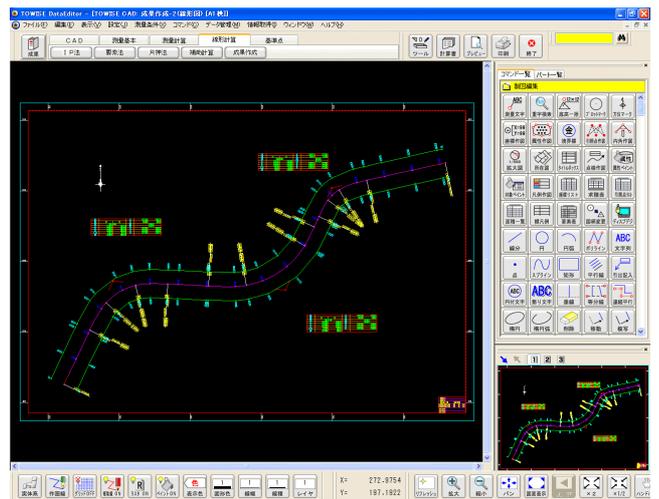
【成果作成 (線形図) 設定画面】



【中心線 入力画面 (要素法設置 / 中間点設置)】



【幅杭線 入力画面 (幅杭設置計算)】



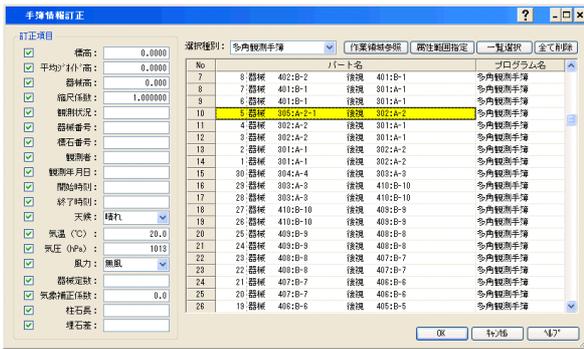
【線形図 CAD 編集画面】



No オフセット機能

座標DBシートの測点の「Noの連続変更」機能において、オフセット機能が追加されました。

座標DBシートよりメニュー「編集(E)」 「Noの連続変更」に「Noカウントアップ」機能が追加



手簿情報訂正コマンド

既存手簿パートの「観測年月日」「気温」「気圧」等を一括して変更する「手簿情報訂正コマンド」が追加されました。

メニュー「コマンド(C)」 「UTL(Y)」 「ツール(U)」に「手簿情報訂正コマンド」が追加



気圧単位」の条件項目の追加

手簿帳票の作成にて、気圧の単位を「hPa」「mmHg」で選択できる機能が追加されました。

メニュー「測量条件(X)」 「条件設定(測量計算)(C)」 「手簿条件・基準点計算条件」に「気圧単位(出力)」の項目が追加



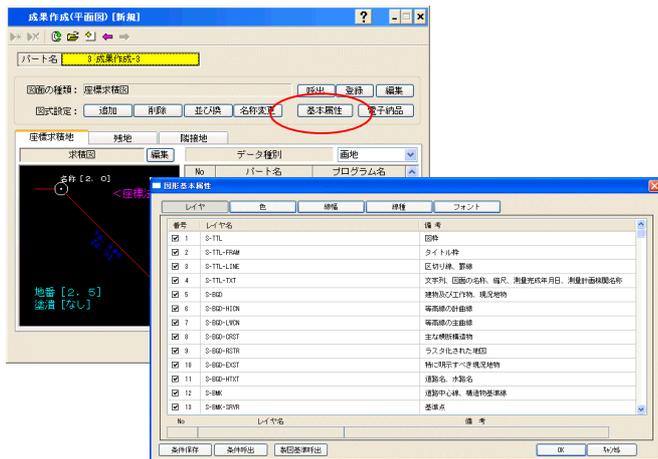
複数図面の一括オープン/インポート

成果バインダーにおいて、複数の図面を一括で開いたり、複数のCADベースファイルを連続でインポートできるようになりました。

メニュー「ファイル(F)」 「開く(O)」 成果バインダーにおいて、ドキュメント複数選択後の「開く」に対応

上記成果バインダーにおいて「ファイルに関連付けられたアプリケーションから開く」の条件が追加

上記がチェック無しの場合、拡張子からの自動判別によるインポートが行われます。



図面作成 (図式設定) の基本属性設定

図面作成の図式の設定で予め CAD のレイヤ名・色パレット・線種等の設定を行うことができるようになりました。

メニュー「コマンド(C)」「測量計算(G)」「成果作成」「成果作成」にて「基本属性設定」機能の追加

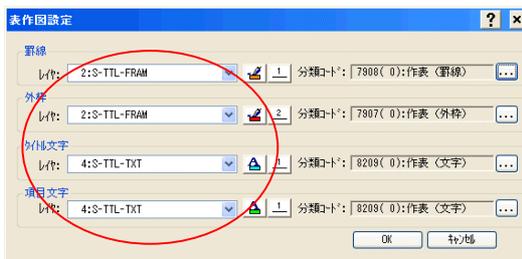
図面の種類の登録することで、テンプレートとして利用できます。



図面作成条件のテンプレート化

図面作成時のデフォルト図式の設定をバインダーのテンプレートとして登録できるようになりました。

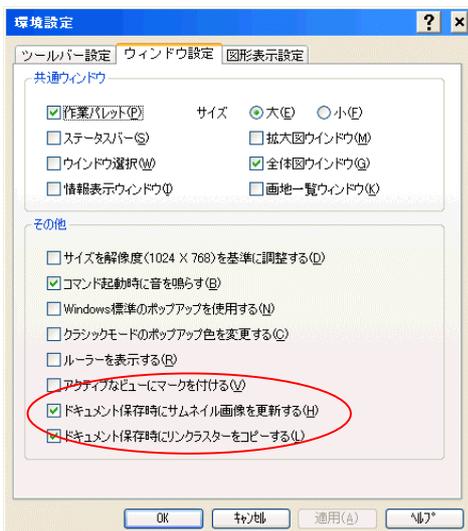
キャビネット画面より、メニュー「設定(S)」「テンプレート登録」に「図面作成条件」の項目が追加



各種「作表コマンド」におけるレイヤ設定

表作図コマンド全般において外枠・野線・タイトル文字・項目文字それぞれにレイヤを指定できるようになりました。

図面作成 (求積表図式) / タイトルボックス (測量) / 座標リスト / 引照点リスト / 面積一覧 / 凡例表作図 / 要素表作図のコマンドの作図条件に各項目毎のレイヤ設定が追加



リンクラスタのバインダー管理

CAD に貼り込んだラスタを設定により、バインダーに自動ファイル登録する機能が追加されました。

詳しくは TOWISE CAD 改良内容の「ラスタコピー機能の追加」を参照ください。

メニュー「設定(J)」「環境設定(X)」の「ウィンドウ設定(その他)」に「ドキュメント保存時にリンクラスタをコピーする」の条件項目が追加